49



## 用途に合わせた 温度計の使い分け

温度計は、菌の有無の目安をはかる大切なバロメーター。 適切に使用することで見えない菌から食品を守ります。食 中毒を引き起こす細菌を死滅させるため、食材の加熱時の 温度を計測したり、細菌の繁殖を防ぐために保管時の温度 確認等に使用され、食中毒の予防には欠かせないツールです。

## 正しい中心温度計の 使い方と選び方

中心温度計は食材の加熱時の温度確認等、主に内部の温度 を計測するのに使用されます。

## 中心温度計使用のポイント

- ・一番厚みがある場所など、最も熱が伝わりにくい場所を 計測しましょう。
- ・ハンバーグ等の挽肉や加工肉はリスク高。確実に中心温 度を計測しましょう。
- ・煮物/炒め物は、最も熱の伝わりにくい食材を計測しましょう。



♪ 食品の中心部が75℃以上で1分間以上の加熱を -確実に実施しましょう

> ※ノロウイルスの場合は85℃~90℃で90秒以上の加熱が 必要です。

